

## 梅雨入り!ゲリラ豪雨!!万全な排水対策を!!!

白神ねぎ 20 億円販売達成プロジェクト

ねぎ部会（大塚和浩部会長）による夏ねぎ現地巡回講習会が6月18日開催。県農業試験場の職員ら約40名が参加しました。

「6月15日の恵みの雨でようやく白神ねぎの生育も動き出した。白神ねぎの収穫はこれから最盛期を迎える。皆共通認識をもってより良い白神ねぎを出荷しよう」と大塚部会長があいさつしました。

座学終了後、圃場に会場を移し、生育状況や栽培管理を確認しました。

営農指導員佐藤係長は「干ばつで夏ねぎの収穫開始が例年より10日程遅れる見込み。今後の秋冬ねぎ収穫まで考慮し計画的な管理に努めてもらいたい」と話します。



干ばつによる葉先枯れ等を確認する部会員



樹齢 200 年越えのブナに触れパワーアップ

## パワースポットで健康寿命パワー充電

JA健康寿命 100 歳プロジェクト  
生活課

今回で5回目となるノルディックウォーキングを6月23日開催しました。イベントには管内外から33名が参加し、青森県深浦町の十二湖周辺を気持ちのいい汗を流しながら約1時間ウォーキングしました。

白神ノルディックウォーキング倶楽部会長の佐々木昇氏と高橋則子氏がウォーキング指導や十二湖周辺の名所を案内。参加者は新緑に囲まれた青池などから放出されるマイナスイオンを全身で浴びりフレッシュしておりました。昨年に引き続き参加いただいた方からは「毎年違う景色を見させて頂き、今年も楽しく気持ちのいい汗を流せた」といった感想を頂きました。

## 白神きゃべつ販促キャンペーン

きゃべつ部会 販売課

きゃべつ部会（塚本勝彦部会長）は、6月28日に秋田市のマルダイおのぼ店で販売促進キャンペーンを行いました。

入口付近にブースを構えたミスフレッシュ秋田らが、来店者にドレッシングで味付けした「白神きゃべつ」のざく切りを試食提供。

「甘味があっておいしかった。今晚はとんかつにしようか、ロールキャベツにしようか迷うな～」と二玉買物カゴに入れてくれるお客様

販売課では、品質に絶対的自信のある「白神きゃべつ」を今後も販促キャンペーン等を通じて知名度向上を図り部会員とともに、今年度の1億円販売達成を目指します。



「この葉っぱおいしいね。」「葉っぱじゃないよ「白神きゃべつ」だよ」



たくさんの方からご利用頂きました

## 廃プラ回収で地域貢献活動

営農部

6月28日に能代・二ツ井両営農センターで、地域貢献活動の一つでもある農業用廃プラスチックの回収作業を行い、各地域の組合員91名から持ち込まれた稲苗箱や肥料袋、ビニールなどの廃プラスチック約6tを回収しました。回収を担当した職員らは協力して汗を流しながら手際よく作業を進めました。回収した廃プラスチック類は、産業廃棄物処理業者に委託し適正に処理します。

利用者からは、「毎度処理に困る廃プラスチックを、このように処理を代行してくれるのは大変助かる。今後も続けてもらいたい」と話してくれました。